

第 49 回衆議院議員選挙に際して
**LGBT (SOGI) をめぐる課題に関する
各候補者の政策と考え方に関する調査<調査票>**

政党名 (日本維新の会)
選挙区 (京都府一区)
候補者名 (堀場さち子)
ご担当者のお名前 ()
連絡先電話番号 ()

問1. 個人の選挙公約に性的指向・性自認に関する人権を保障する施策について記載はありますか。 (選択式)

- 選択肢 : 1.記載がある
 2.記載はないが、取り組む予定である
3.記載はなく、取り組む予定もない
4.その他 ()

問2. 超党派の「LGBT の課題を考える議員連盟」で今年 5 月に与野党合意に至った法案について賛成ですか反対ですか (選択式)

- 選択肢 1.賛成
2.反対
3.その他 ()

問3. 性的指向及び性自認に関する法整備について、いつまでに成立させるべきとお考えですか (選択式)

- 選択肢 1.早急に成立させるべきだ
2.法整備は必要だが、さらに検討を重ね、国民的合意を図るべきだ。
3.法整備の必要性について、引き続き議論すべきだ。
4.法整備は必要ない
5.その他 ()

問 4.以下の各分野の課題について、どのようなスタンスでしょうか。 (選択式)

	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	その他／1-4 から選択肢を選んだうえでの補足、等 (自由回答)
(1) LGBT に対する (性的指向・性自認に係る)、差別や不利益取扱い防止・禁止する法律やルールを制定すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3	4	
(2) 学習指導要領に盛り込み義務教育の中で性的指向・性自認の多様性について子ども達に教育すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3	4	
(3) 学校における、LGBTへのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2	3	4	
(4) 多様な性自認・性的指向に基づいた適切な対応ができるよう、教育現場や医療現場など各分野の実態調査を行い、結果を公表すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2	3 <input type="radio"/>	4	
(5) 性的指向・性自認に関する職場の取り組みについて、国が広くガイドラインを策定するなど、企業等の取り組みを積極的に支援すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3	4	
(6) 困難を抱く「LGBT」等当事者に対する、相談・支援の仕組みを、学校・職場・地域 等に整備するべきだ。	1 <input type="radio"/>	2	3	4	
(7) 相続や各種の保障などについて民法上、同性パートナーが配偶者として扱われないことで生じる不利益を、同性パートナーも配偶者として同等に扱うことと、解消すべきだ。	1 <input type="radio"/>	2	3	4	

(次のページへ続きます)

問 5.性同一性障害特例法の見直しについて、下記の背景を踏まえて、お答え下さい。（選択式）

〔背景〕

戸籍の性別変更の要件は、性同一性障害特例法（2003年成立、2008年改正）で定められています。しかし、海外の現状と比べると要件が厳しすぎると指摘されています。現在要件外の当事者についても、円滑な社会生活を行えるよう、改正を求める強い要望が当事者団体などから出されています。たとえば、

- ・「現に未成年の子がないこと（子なし要件）」に関して

→未成年の子どもがいても、子どもが親の外見等の変更を受け容れていたり、円滑で安定的な就労による子の扶養のためにも、性別変更が望ましいと思われるケースが少くない。性別変更を認める諸外国（イギリス、フランス、イタリア等）では、こうした要件を課す国はない。

- ・「手術要件」に関して

→既に海外では手術を性別変更の要件にしない国が増えつつある（現在81ヶ国）。WHOの勧告にあるように、戸籍の性別変更に手術を要件とすることは、人権上問題である。また身体的・経済的負担が非常に大きいことからも問題であり、外すべきである。加えて、たとえば卵巣はあるが子宮がない（あるいは機能していない）ような場合にも手術を必要とするのは、不適切である。

- ・「非婚要件」に関して

→特例法では性別変更にあたり「現に婚姻していないこと」を要件にしています。この「非婚要件」については近年ヨーロッパ諸国を中心に同性婚が認める国が増え、そのような国々を中心にこの要件は廃止となっています。

	積極的に見直して改正すべき	改正が必要か否か検討すべき	見直す必要はない	答えられない／わからない	その他／1-4から選択肢を選んだうえでの補足、等(自由回答)
(1) 子なし要件を削除し、家庭裁判所による個々の事情を踏まえた判断にゆだねる	1	2	3	4	5 戸籍の性別要件の変更については、三要件を含め多くの課題があることを認識しています。国際的な動向と当事者の皆さまのご意見を踏まえながら党内の議論を深め最善の施策を検討してまいります
(2) 手術要件を削除する	1	2	3	4	5 戸籍の性別要件の変更については、三要件を含め多くの課題があることを認識しています。国際的な動向と当事者の皆さまのご意見を踏まえながら党内の議論を深め最善の施策を検討してまいります

(3) 必要な関連法改正を行ったうえで、非婚要件を削除する	1	2	3	4	5 戸籍の性別要件の変更について、三要件を含め多くの課題があることを認識しています。国際的な動向と当事者の皆さまのご意見を踏まえながら党内の議論を深め最善の施策を検討してまいります <input type="radio"/>
-------------------------------	---	---	---	---	---

(次のページへ続きます)

調査票 4/4

問 6. 最後に感想や、当事者やその家族の皆さんへのメッセージなど自由にコメントをお願いします。